

広報ぬまた Numata 6

2024.6.6
Vol.680

秋の収穫が楽しみです



5/24 沼田小学校 5年生田植え体験

今月の主な内容

- ★ふるさと納税・・・2
- ★まちレポ・・・4
- ★沼田警察庁舎から・・・11
- ★沼田消防から（消報）・・・12
- ★ふれあいインフォ・・・13
- ★生涯学習ゆめっくる・・・14
- ★図書館バックヤード・・・15
- ★まちの話題と人の動き・・・16

🚉 JRの列車に乗ろう!! 🚉

沼田町は JR 北海道を応援しています



鉄路は北海道の礎、未来へつなごう先人の思い

JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2155





ふるさと納税で 沼田町が元気に!!

令和5年度の寄付額は3億円を超え、全国の皆様から
たくさんの応援をいただいています。

■ふるさと納税とは？

ふるさと納税は、地方自治体への「寄附」を通じて、地域創生に参加できる制度で、自分の故郷や応援したい自治体など、好きな自治体を選んで寄附ができるのが、特徴です。

寄附をすることで、金額に応じた税控除を受けられることができるほか、その地域の特産品や名産品を「返礼品」として受け取ることができます。これも魅力の一つです。

また、寄附をして「返礼品」を受け取るだけでなく、自治体が取組むまちづくりや復興支援など、さまざまな課題に対して、寄附金の使い道を指定することができます。

当町でも、7つの使い道を指定しており、全国の皆さまからたくさんの応援をいただいております。

令和5年度寄付実績

寄付金額 390,141,398円

寄付件数 19,766件

寄付使途の内訳

ふるさとめまた創造事業	170,855,398円
いつまでも幸せに暮らせるまちづくり	91,118,000円
にぎわいのあるまちづくり	24,307,000円
希望を育むまちづくり	31,320,000円
安心・安全に暮らせるまちづくり	29,985,000円
町民とともにつくるまちづくり	6,544,000円
JR 留萌本線利用促進に関する事業	22,161,000円
キャンパスライスプロジェクト 2023	11,705,000円
富山県小矢部市災害支援代理寄附	2,132,000円

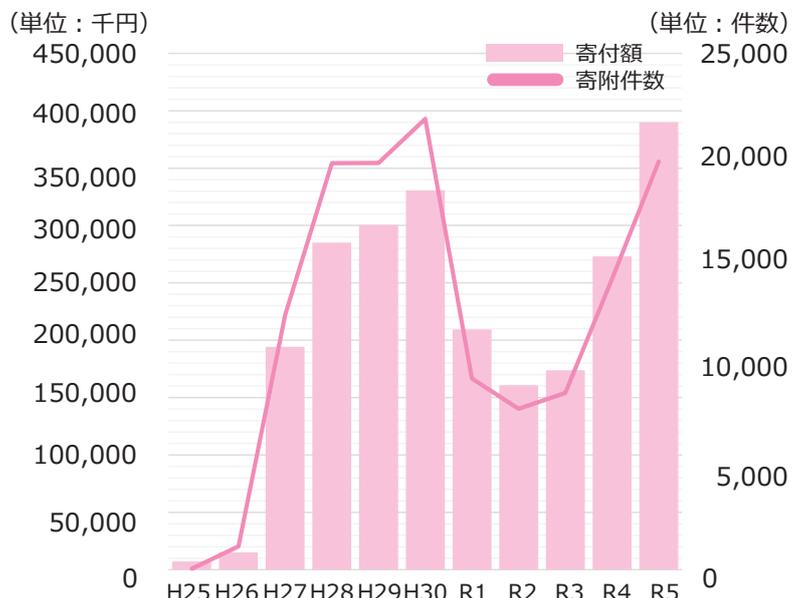
■沼田町の寄附受付状況
令和5年度のふるさと納税寄附額は、3億9千014万円で、1万9千件を超える寄附件数となりました。
これは、平成30年度の3億3千708万円を超える過去最高の寄附額となりました。
寄附の使途につきましては、「ふるさとめまた創造事業」が最

も多く、次いで健康や医療、福祉、子育てに充てる「いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」が選択されました。
また、GCF（ガバメントクラウドファンディング）を活用し全国の大学生に雪中米を届ける「キャンパスライスプロジェクト」を実施し、全国の大学生2517人にお米を届けることができました。
さらに、令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、友好姉妹都市である富山県小矢部市において被害が発生したことから、ふるさと納税を通じた災害支援の代理寄附の受付を行い、皆さまからいただいた支援をお届けしました。
当町には、雪中米やトマトジュースなど、たくさん魅力ある返礼品がありますので、ぜひ、町外にお住いのご家族やご親戚、ご友人などに沼田町のふるさと納税の取組をご紹介ください。

沼田町の主な返礼品

- ・雪中米ゆめぴりか・ななつぼし【精米・無洗米・玄米】(2kg、5kg、10kg、20kg)
 - ・完熟トマトジュース【食塩無添加・有塩・プレミアム】(30缶・90缶)
 - ・完熟トマトケチャップ(4個・8個)
 - ・妃メロン 2玉
 - ・雪町コーヒー (2袋入・5袋入)
 - ・留萌本線オリジナルグッズ
- など、魅力ある返礼品を取扱いしています。

ふるさと納税の推移



4 / 「いかのおすし」を大切に 15 小学校防犯教室

沼田小学校（吉田純一校長）1、2年生に安全な登下校をしてもらうため、4月15日（月）沼田町防犯協会が防犯教室を開催しました。

この教室では、深川警察署沼田警察庁舎の白幡憲樹警部補から「いかのおすし」について説明があった後、実際に不審者から声をかけられた際、どんな方法が効果的なのか、対応練習を行いました。

※いかのおすし

「いか」 知らない人についていかない 「の」 他人の車に乗らない
「お」 大声を出す 「す」 すぐ逃げる 「し」 何かあったらすぐ知らせる



4 / 目標は全道ベスト4 18 沼田中学校バレー一部選抜大会出場表敬訪問

沼田中学校（里館幹彦校長）バレーボール部が5月3日から芦別市で開催される第44回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会に出場することから4月18日（木）役場を訪れました。

現在、雨竜中学校と合同チームで活動しており、主将の平泉彩羽さんは「全道ベスト4を目指して、笑顔と声を出して頑張ります」と話され、横山町長は「チームワークを活かして一丸となって頑張ってください」と激励しました。



4 / 全国大会の経験を活かして 18 沼田中学校野球部全道大会出場表敬訪問

沼田中学校（里館幹彦校長）野球部の松尾奏佑さんが5月11日（土）に白老町で開催される第20回北海道中学軟式野球白老大会に北空知の中学校5校による連合チームの一員として出場することから、4月18日（木）役場を訪れました。

松尾さんは、「少しでも多く勝ち進められるように一戦一戦大切に頑張ります」と話され、横山町長は「全国大会に出場した経験を活かしてチーム一丸となって力を発揮して優勝目指して頑張ってください」と激励しました。



4 / 未来の災害に備えて 22 沼田町赤十字奉仕団防災講習会

沼田町赤十字奉仕団（金平智子委員長）による防災講習会が4月22日（月）すこやかホールで行われました。

金平委員長は「能登半島地震が発生したときのよう、災害等はいつ何時起こるか分からないので、悲惨な事故に遭わないよう住民一人一人が災害等に意識を持って生活して欲しい」と述べられました。

また、横山町長は「住民の方々が事故無く安心して暮らしていけるように、職員一同日々努めて参りますので、今後ともご支援ご協力の程よろしく願います」と挨拶されました。



4 / 先人の苦労を偲ぶ 25 沼田町開拓記念式

役場前庭にある開拓記念碑前で、4月25日（木）開拓記念式が執り行われ、参列者は先人のご労苦を偲び、町の更なる発展を祈願しました。

横山町長は「開拓の鍬が下ろされてから今年で130年の節目を迎え、沼田町の地域資源を更に活かすため、知恵やアイデアを出し合い、オールぬまたで様々な課題に向かって取組み、町民の方々が毎日元気で明るく過ごせるようなまちづくりに努めて参りたい」と話されました。



4 / 交通ルールをちゃんと守ろうね 25 町立沼田自動車学校「交通安全教室」

町立沼田自動車学校（宮脇浩三校長）で、4月25日（木）沼田小学校の児童を対象とした交通安全教室が開かれ、交通事故の危険性や防止策が映されたビデオを真剣な眼差しで見っていました。

宮脇校長は「交通事故はいつ何時起きるか分からないので、本日の安全教室を通して交通事故の恐さをしっかり認識してほしい」と話し、深川警察署沼田分庁舎小柳健吾^{おやなぎけんご}巡査部長は「横断歩道を渡る際、目視で左右確認するなど、一人一人が基本的な交通ルールをしっかり守って生活してください」と述べられました。



4 / パークゴルフシーズン開幕 26 町民パークゴルフ場がオープンしました

町民パークゴルフ場が、4月26日（金）オープンし、8時30分からセレモニーが行われ、町内外から約30名のパークゴルフ愛好者が参加されました。

セレモニーで横山町長は「沼田町は今年で開拓130周年の年を迎え、色々な大会を開催する予定ですので、是非参加していただき、沼田町を満喫してください」と挨拶があり、その後、パークゴルフ協会会長のなかむらすずむ中村進さんと共に始球式が行なわれました。



この日、パークゴルフ場は1日無料開放され、沼田ライオンズクラブから提供いただいた完熟トマトジュースが利用者に配られました。

4 / 化石を見て、触って楽しもう 29 化石体験館がオープンしました

ほろしん温泉ほたる館に隣接する「沼田町化石体験館」が4月29日（月・祝）オープンしました。

初日は、入館料が無料となり、学芸員による展示解説や新たに追加された展示コーナーもあり、町内外から家族連れなど約100名が来館され、学芸員の説明を聞きながら、化石を見て、触れて、化石体験館を満喫していました。



5 / たくさんの参加をお待ちしております 1 おはようラジオ体操が始まりました

沼田ラジオ体操会（篠原暁会長）、教育委員会が主催する「おはようラジオ体操会」の開会式が5月1日（水）役場前駐車場で行われました。

当日は少し肌寒いあいにくの天気ではありましたが、約50名の方々が参加し、元気にラジオ体操を行いました。

開会式では、篠原会長から「雨天でなくなるのではないかと思いましたが、無事開催できたこと嬉しく思います。今年度も元気に、健康づくりに努めましょう」と挨拶されました。



今年、5月1日（水）から10月6日（日）まで毎日開催されます。（雨天時を除く）

5 / 4 ゴールデンウィーク期間中に 明日萌駅を開放しました

令和5年3月31日で廃線となったJR留萌本線（石狩沼田～留萌間）の旧恵比島駅の隣にある「明日萌駅ロケセット」がゴールデンウィーク期間中の5月3日（金・祝）から6日（月・祝）まで開放されました。

明日萌駅をいつまでも忘れないでほしいという思いで沼田町観光協会（吉住淳男会長）が主催し、明日萌駅では鉄道グッズ、中村旅館では町の特産品が販売され、鉄道ファンの方や旅行中に立ち寄りの方などで賑わいました。



5 / 10 デイサービスセンターの利用者が 小学校に雑巾を寄贈していただきました

デイサービスセンターの利用者から、5月10日（金）沼田小学校（吉田純一校長）へ雑巾が寄贈されました。

これは地域貢献事業として行われ、利用者を代表して澤田秀子さんと谷水ヒデコさんが小学校を訪れ、吉田校長に雑巾を手渡し、吉田校長は「ありがとうございます。雑巾は何枚あっても足りないのです、とても助かります。大切に使用させていただきます」と感謝を伝えました。



5 / 19 町民一人一人の美化意識の高さ クリーン沼田空き缶回収一斉運動

沼田町社会福祉協議会（松田剛会長）と自治振興協議会（長原誠会長）、沼田町が主催するクリーン沼田空き缶回収一斉運動が5月19日（日）行われ、集合場所の役場前駐車場には、早朝にも関わらず232名の町民の方々が集まりました。

開会式で菅原副町長から「ゴミの無い綺麗なまちづくりへのご協力に感謝しています。今日は皆さん怪我せず、楽しくゴミ拾いしましょう」と挨拶があり、その後は市街地を中心に5つのコースに分かれて回収作業を行いました。

終了後は、沼田町交通安全協会提供のお茶が配られ、Numacaポイントも進呈されました。



5 / **グランドたくさん使ってね** **19 小・中学校グラウンド美化一斉運動**

沼田学園運動会を前に、町民ボランティア約130名が集まり、沼田小学校と中学校のグラウンドの雑草取りなどの作業を5月19日（日）行いました。

これは沼田学園学校運営協議会（吉田純一会長）の主催で行われたもので、教育委員会教育課の担当者は「こんなに多くの町民の方々が、沼田っ子のためにボランティアをしていただきありがたい」と話し、参加した町民は鍬や鎌を手作業を行いました。



5 / **観光事業を盛り上げる** **21 沼田町観光協会総会**

まちなかほっとタウンで5月21日（火）沼田町観光協会（吉住淳男会長）の総会が開催されました。

来賓として出席した横山町長から「町では着地型旅行商品の開発やクラフトビール醸造施設建設など新たな事業を進めている。皆さんとともに沼田町の観光事業を盛り上げていきたいのでご協力をお願いしたい」と挨拶され、総会では提案された議案すべてが承認されました。



5 / **学んで健康に生きていこう** **22 認知症教室 フォーシーズン**

特定非営利活動法人精神医療サポートセンターによる、認知症教室 フォーシーズンが5月22日（水）行われました。

同教室では「認知症にやさしいまちづくり、認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をテーマを基に開催され、参加された方々は、認知症の基礎知識などについて学びました。

また、同教室の講師を務めた訪問看護ステーションいしずえ深川の疋田健看護師は「認知症は、加齢により変化することも多いので、知識を身に付けて頂きたいです」と話されました。

認知症教室については、今年度3回（9月、11月、令和7年2月）開催予定（参加費無料）となっておりますので、多くの方のご参加お待ちしております。



5

今年度の方針が決定

23 北海道基地協議会総会

道内の防衛施設関連所在地など61市町村で構成する北海道基地協議会（会長：横田隆一千歳市長）の総会が5月23日（木）ほろしん温泉ほたる館で行われました。

横田会長は「今後自衛隊に求められる期待はより大きくなる。住民に対する理解の促進など引き続き、精力的な活動をお願いします」と挨拶され、総会では、今年度の要望運動方針などについて説明がありすべて承認されました。

総会後は、沼田分屯地・夜高会館を視察し、ほたる館で意見交換会が行われ、各自治体間の情報交換や交流を図りました。

翌日24日（金）には、そらち自然学校や化石体験館を視察されました。



5

手作業の田植えに苦戦

24 小学校5年生田植え体験事業

沼田小学校（吉田純一校長）5年生14名（2名欠席）が5月24日（金）町とJA北いぶき農協の協力のもと、田植え農業体験を行いました。

今年も中部農事組合の前川智基まへがわ ともきさんの圃場をお借りし、初めて入る田んぼでの作業に苦戦しながらも、1株ずつ丁寧に植えていき、約100㎡を児童たちで植えていきました。

今後は秋に稲刈り・脱穀・もみすりを体験し、その後精米して子ども達に美味しく食べてもらう予定です。



5

石狩沼田駅×マルシェ×沼る

25 石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」

沼田駅未来協議会（松尾敦史会長）が主催する石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」が5月25日（土）石狩沼田駅で開催されました。

会場では雪中米の米粉を使ったはしまきや焼き鳥、クラフトビールが販売され、会場は、鉄道ファンや町民の方々に賑わいました。

また、2026年3月末をもって廃線となる沼田駅を一目見ようと訪れた群馬県在中の方は「沼田駅に電車が通らないのは寂しくなりますが、これからもこのようなイベントを行って観光客を増やして欲しいなと思います」と話されました。

次回の「沼ルシェ」でも、多くの皆様のお越しをお待ちしております。



委嘱

障がい福祉地域相談員・北海道地域相談員

沼田町では、身体や知的に障がいのある人たちの相談を受ける「障がい福祉地域相談員」として、沼田晴子さん（市内4）、込山綾乃さん（共成）に委嘱状を交付しました。

5月8日（水）行われた、委嘱状交付式で横山町長は「色々な方が相談したい時があると思いますので、安心して暮らせるまちづくりのため、引き続き相談員としてご協力願います」と挨拶がありました。



▲沼田 晴子さん



▲込山 綾乃さん

委嘱

自衛官募集相談員

自衛官募集に関する情報提供などの広報に関する援助を行う「自衛官募集相談員」として、大沼恒雄さん（緑ヶ丘）、荒木勉さん（北竜3）に委嘱状を交付しました。

5月15日（水）行われた委嘱状交付式では、横山町長から「一人でも多い自衛官確保のため、引き続きよろしく願います」と述べられ、自衛隊旭川地方協力本部の中尾圭本部長から「町民と触れ合う機会を多く持ち、地域の活性化に繋がる活動を取り組んでいきたいと思っています。ご協力願います」と挨拶されました。



夜高パトロール隊がパトライト作戦を実施！

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が4月に行ったパトロールに引き続き、5月7日（火）街頭啓発活動が行われ、隊員の方々が歩道上に並び、走行する車両に対し安全誘導を実施しました。

石田支部長は「事件事故を防ぐには、地域の方々の地道な取り組みが必要になってきますので、地域住民や子ども達を守るためにこれからも継続して街頭啓発活動をよろしく願います」と述べられました。





深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場

☎ 35-3110



薬物乱用防止 薬物、ダメ。ゼッタイ。

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、記憶障害や人格変化により以前と同様の生活を続けることができなくなるばかりか、場合によっては死に至ることもあります。

また、薬物乱用は周囲の大切な人を巻き込むこととなるだけでなく、幻覚や妄想による殺人、薬物の購入代金欲しさによる強盗や窃盗、重大な交通事故など取り返しの付かない事件につながるおそれがあり、社会全体に被害を与えます。

昨今、SNSなどにおいて、依存性や危険性はないというような誤った情報が見受けられますが、大麻を含め、一度でも違法薬物に手を出してしまうと、その強い依存性によって、自分の意思では止めることができなくなります。

もし違法薬物を勧められたり、誘われるようなことがあれば、キッパリと断り、その場を離れることが大切です。薬物に関してのご相談は、最寄りの警察署までお寄せください。

二輪車の交通事故防止 今日もまた あなたの無事故 待つ家族

○交通ルール・マナーの遵守

スピードの出し過ぎは、カーブを曲がりきれず対向車線へはみ出したり、路外へ逸脱する事故に繋がるおそれがあります。また、ちょっとした路面の変化によりバランスを崩し、転倒してしまうおそれもありますので、制限速度をしっかりと守りましょう。

無理な追越しも、正面衝突等の重大事故に直結しますので絶対にやめましょう。

○バイクの特性の理解

バイクは車体が小さく、車のドライバーからは、ミラー等の死角になって見落とされたり、距離感や速度感覚がわかりにくく、特に交差点では、いわゆる「右直事故」の当事車両になるケースがあります。運転する際には、双方の車両の特性を理解した上で、お互いに慎重な運転に心掛けましょう。

○ゆとりをもったツーリング

ツーリング中にバイク仲間から遅れ、その遅れを取り戻そうと自分の技量を超えて無理な運転をしていませんか。

無理な運転は、交通違反や交通事故を惹起し、命を落とす場合もあります。

仲間とツーリングをする際には、仲間同士でゆとりをもった計画を立てることや、仲間から離れてしまった場合の集合場所をあらかじめ決めておくことが大切です。

犯罪の発生状況 (令和6年4月末現在)

町内における犯罪件数

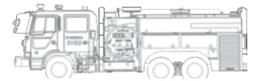
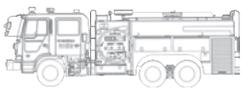
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和6年	0	2	0	1	0	3
令和5年	1	2	0	0	0	3

交通事故の発生状況 (令和6年4月末現在)

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和6年	1	令和6年	10
令和5年	0	令和5年	13

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



沼田消防演習を開催します！ぜひご覧ください！！

1 目 的

この演習は、消防職団員の士気を高揚させ、併せて地域住民の防火思想の普及向上を目的として開催しております。

2 日時、場所

令和6年7月10日（水）13時30分～ 沼田町役場前駐車場

3 演習の見所

- 消防ポンプ車や小型ポンプを使用しての「ポンプ操法訓練」
- 火災を想定した「模擬火災訓練」や「一斉放水」
- 街の中心を職団員や消防車が進行する「分列行進」



▲ポンプ操法訓練の様子

※演習の実施にあたり、町民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

正しく使おう！家庭にあるガソリン携行缶！

ガソリンは燃料として、発電機や草刈り機等に使用され、私たちの生活に身近な存在です。

しかし、ガソリンは揮発性が高く、特に気温が高い夏は、可燃性の蒸気が多く発生する大変危険な物質です。

夏本番を迎えるにあたり、今一度、身の回りにおけるガソリン携行缶の安全な使用、保管方法を再確認し火災を未然に防ぎましょう。

平成25年京都府福知山市の花火大会で爆発事故が発生し、死者3名、負傷者56名の被害が出ました。

原因は、真夏の炎天下で長時間直射日光に当たったガソリン携行缶の蓋を、エア抜きをすることなく開放したことにより、ガソリンの可燃性蒸気が周囲に大量に拡散し、引火したためです。



▲ガソリン携行缶取扱いについて QR コード

正しく使おう！
ガソリン携行缶
5つのポイント

危険性について ガソリンは気温が-40℃でも酸化し小さな火源でも、離れていても引火し爆発的に燃焼する物質です。 	容器について 灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です。 	購入について セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません。
保管について ガソリンを容器に入れて、長期間、または不必要に保管することは極力控えてください。 	噴出事故防止について ガソリン噴出は事故につながります。取扱いには十分注意してください。 	ラベルのついた確かな製品を選びましょう

これが安心の印です
「試験確認済証」
このラベルは、危険物保安技術協会が実施した自費性能試験に合格したガソリン携行缶に貼付されています。

KHK 危険物保安技術協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-13ヒューリック神谷町ビル
TEL. 03-3436-2353

<http://www.khk-syoubou.or.jp/>
危険物保安技術 検索
携帯・スマートフォンはこちらから

沼田町
防火標語

住宅用火災警報器は10年を目安に点検・交換しましょう。
『火の用心 「後で」と「今」で 変わる未来』



子育て交流広場「えがお」 あなたの子育て応援中！

「えがお」って、
どんなところ？



- ・月1～2回、親子交流事業（茶話会）や季節の製作など親子でたのしめる行事
- ・ファミリーサポート事業
- ・乳児のお母さん向けに「ママのゆりかご」事業（ちょっと休憩したい、お昼寝したい。そんな時にご活用いただけます。詳しくはお電話ください。）



▲ 4月に行われた茶話会の様子



▲ みんな仲良し

えがおにお越しください

- 子育て交流に参加したい
 - 子育ての悩みを話したい
 - 子育ての話を共有したい
 - 日々の忙しさから少し休憩したい
- など、お気軽に。

「えがお」利用にあたってのご案内

○施設利用対象

- ・未就学児のお子様及びその保護者

（小学生以上のご兄弟も同伴可、お子様連れで町内のご実家に里帰り中の方も大歓迎です。）

○利用方法と利用料

- ・来館初回に利用者登録をしていただきます。以降は開館時間であればご自由にご利用いただけます。
- ・利用料は無料です。（一部イベントで参加料をいただく場合があります。）

開館時間 毎週水曜日～土曜日 午前10時～午後4時

休館日 日～火曜日、祝祭日、年末年始



◆お問合せ先 子育て交流広場「えがお」 ☎34-6100
保健福祉課子育て支援推進室 ☎35-2120

【開拓130年記念】 沼田町の教育を振り返る！①

沼田町は今年めでたく開拓130年を迎えます。

そこで全8回の予定で、沼田町の教育に関する主な出来事をふり返っていきます。

和暦（西暦）	日本の出来事	沼田町の出来事
明治 27(1894) 年	日清戦争	・沼田喜三郎翁らによる沼田町の開基 ・本願寺説教場にて寺子屋式私設教授場開設 (沼田町教育の発祥：北竜地区に記念碑あり)
明治 32(1899) 年		公立北竜尋常小学校創立
明治 34(1901) 年		沼田小学校の前身となる教育所が創立
明治 36(1903) 年	小学校教科書国定へ	
明治 37(1904) 年	日露戦争	開基 10 年
明治 40(1907) 年	義務教育六年制へ	北竜尋常小学校に高等科併置
明治 42(1909) 年	伊藤博文暗殺	共成小学校創立、開基 15 年

今から130年前、富山県より沼田喜三郎翁らが移住し、開拓を行いました。それとほぼ同時に教授場（今の学校）が建てられ、子ども達への教育が始まりました。当時の子ども達は家の仕事の担い手と考えられており、親達も教育にはあまり積極的ではありませんでした。それにも関わらず、**こんなに早期に教授場ができたことから、沼田の人達の教育に対する熱意がわかります。**

教育を取り巻く環境は大きく変化しましたが、
教育における「地域」の重要性は変わりません。

■地域で育てる沼田っ子！沼田学園の取り組み①■

沼田学園（沼田小学校・沼田中学校）はコミュニティスクールとして、地域全体がその運営に関わっています。地域住民の代表者が集まって「学校運営協議会」を組織し、各課題に関して熟議を行っています。

【学校運営協議会年間スケジュール】

- 5月 第1回協議会／グラウンド美化一斉運動
- 7月 第2回協議会（研修会）
- 9月 1日防災学校
- 11月 第3回協議会
- 12月 あいさつ運動におけるポスター・標語コンクール
- 2月 第4回協議会



開拓当時は住民の数も少なく、地域の全員が1つの家族のように助け合っていたことと思います。**時代は変わりましたが、今また「地域の宝である子ども達の成長を地域全体で見守り、手助けしていく」という精神が重要であるように思います。**

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話 35 - 2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



図書館はみなさんが見ることができる開架部分のほかに閉架書庫という部分があります。閉架書庫には、図書館が公民館図書室時代だったときの本や資料として内容が古い本、破損して修復ができない本、貴重な郷土資料などが収まっています。

閉架書庫に入れる本を選ぶ時、沼田町図書館独自の基準があります。利用頻度が著しく低い本や、記述されている内容が古い本、年度発行される本の最新版以外のものなどが基準です。

開架にある本を閉架書庫に入れるために本を選ぶ作業を“除架”といいます。なぜこの“除架”をしなければならないかという、図書館資料の新陳代謝をしていくためです。時代が移り変わると調査研究が発展して学説が変わったり、制度が改正されたりと色々なことが新しくなります。そのため図書館では資料を適宜更新して、新しい本を棚に置くために古い本を除架するのです。もちろん古くともあるとよい本は開架に残すようにしています。

更新が遅くなる分野もありますが、ゆっくりと新しい本を入れていっています。

図書館では毎月新刊が入ります。小説や絵本、マンガ以外にも新しい制度や情報が掲載された本も入れていますので、ぜひ図書館を活用してください。



新刊図書

《一般書》

姥玉みつつ	西條 奈加
名探偵じゃなくても	小西マサテル
成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈
リカバリー・カバヒコ	青山美智子
山口恵以子のめしのせ食堂	山口恵以子
農家が教えるよもぎづくし	農文協
常識やぶりのアイデアおやつ	

syun cooking

最後は住みたい町に暮らす	井形 慶子
--------------	-------

《児童書》

たんぽぽのはら	とうごうなりさ
おにのパンや	塚本やすし
たぷの里	藤岡拓太郎
放課後ミステリクラブ①	知念実希人
こどもジェンダー	シオリーヌ

新刊図書おすすめ!!



『ジブリの食卓 となりのトロ』
監修：スタジオジブリ
出版社：主婦の友社

みんなが大好きなジブリ映画に出てくる料理や、作品をイメージしたオリジナルレシピが載った本です。

この本には、サツキが家族のために作ったお弁当のレシピやおばあちゃんの畑で育った野菜たちのおいしい見分け方などが載っています。また、映画の内容もダイジェストで載っているので、ストーリーも楽しむことができます。

夏休みの自由研究にぴったりの一冊です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。

http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



広報ぬまたがアプリ「マチイロ」に対応しました！

「広報ぬまた」が、無料のスマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で読むことができるようになりました。

「マチイロ」をダウンロードして登録すると、発行日のお知らせが届き、いつでもどこでも「広報ぬまた」を読むことができます。

▼アプリのダウンロードはこちらから▼



IOS 用



Android 用



マチを好きになるアプリ



5月1日着任 地域おこし協力隊

さ さ き たかみつ
佐々木 隆光さん

所 属：観光支援員

活動内容：

幌新地区のコンシェルジュ活動、町内の体験プログラムを活かした関係人口創出プログラムの企画と運営サポート活動 など

出 身：札幌市

趣 味：ツーリング

ひとこと：一日でも早く町民の方と信頼関係を築いて行きたいと思います。



人の動き

(令和6年5月31日現在)

人 口 2,804人(前月比△ 3人)
男 性 1,354人(前月比△ 1人)
女 性 1,450人(前月比△ 2人)
世帯数 1,436世帯(前月比△ 1世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入： 9人 出生： 1人
減少) 転出： 11人 死亡： 2人

交通事故死ゼロ

(令和6年5月31日現在)

4,345日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。



野原	村井	氏名	死亡月日	年齢	住所
耕次	麗子	さん(男)	4月26日	78歳	仲町西
さん(男)	さん(女)		4月23日	95歳	市内1南

おくやみ